

# 第3部 日本のさまざまな地域

## 第1章 地域調査のしかた



1章の問い 学校周辺の地域にはどのような特色があり、それらを調べるには、どのような方法があるのだろうか。



この高速道路は、どこにつながっているのかな？  
学校周辺には住宅地が広がっているけれど、緑も多いね！



← 1 空から見た学校周辺の様子(東京都練馬区、2019年)

### 1 調査テーマを決めよう



学習課題

学校周辺の地域の調査テーマを決めるときは、どのような視点や手順を意識するとよいのだろうか。

#### 地域を眺めよう

小学校では、身近な市区町村について、その位置や土地利用、交通の広がりなどに着目して学習しました。

中学校では、小学校での学習を生かしながら、学校の周辺を歩いて地図を作成したり、地域の統計資料を集めて分析したり、統計資料からグラフを作成したりして、学校周辺の地域にはどのような特色があるのかを明らかにしていきます。ここでは、東京都練馬区の大泉地域を例に地域調査のしかたを学んでいきます。

まず、写真1を見ると、高速道路などの広い道路が交差していることや、住宅地のなかに多くの緑地があることに気づきます。次に、地形図や「地理院地図」などの地図を使うと、台地や低地の広がりや、ほかの都市との結びつきなどが読み取れます。

#### 調査テーマを決めよう

気づいたことをいくつか挙げられたら、図3の視点を活用しながら分類し、疑問に思ったことを

書き出しましょう。そして、疑問を組み合わせたり、まとめたりし



↑ 2 東京都練馬区 大泉地域の位置

#### 地図帳活用

あなたの学校がある市区町村の位置や、自然環境、産業、人口、交通網などを確認しよう。

**視点1：自然環境…位置や分布、人間と自然の関わりなどに注目しよう**

地形…平野、盆地、山地／川や山の位置／土地の高さ・低さ／海岸線／自然災害など  
 気候…気温／降水量、積雪／季節による違い／自然災害など



**練馬区大泉地域の例**  
川沿いの公園の下は調節池になっていたよ。

↓

どのようなことをきっかけに、調節池がつけられたのだろうか。

**視点2：人口や都市・村落…分布、場所などに注目しよう**

人口…人口分布／人口の変化／年齢別人口の割合／過疎・過密の問題など  
 都市・村落…市街地の広がりや変化／ニュータウン／通学・通勤先など



**練馬区大泉地域の例**  
新しい家が立ち並んでいたよ。

↓

なぜ、新しい家やマンションが増えているのだろうか。

**視点3：産業…分布、人間と自然の関わりなどに注目しよう**

農業…主な農産物／田や畑の分布／主な出荷先／農業産出額の変化など  
 工業…主な工業製品／工場や工業団地の分布／工業出荷額の変化など  
 その他…観光産業／林業／漁業／商業など



**練馬区大泉地域の例**  
住宅地の一角に、畑が広がっていたよ。

↓

なぜ、住宅地のなかで野菜づくりが行われているのだろうか。

**視点4：交通や通信…位置、他地域との結びつきなどに注目しよう**

交通…主な道路、鉄道・バス路線、高速道路の位置や変化／人や物の動きなど  
 通信…インターネットなどの通信を使った取り組みなど



**練馬区大泉地域の例**  
新しい道路をつくっていたよ。

↓

高速道路によって、どのような地域と結びついているのだろうか。

**視点5：環境保全…分布、人間と自然の関わりなどに注目しよう**

環境問題…水質汚濁／大気汚染／ごみ問題／産業廃棄物の問題など  
 環境保全…公園・緑地の分布／市区町村や住民ボランティアの取り組みなど



**練馬区大泉地域の例**  
公園に湧き水があったよ。

↓

自然豊かな公園や緑地は、どのように保全されてきたのだろうか。

**視点6：生活・文化…位置、場所などに注目しよう**

生活・文化…生活の様子／商店街・市場の様子／祭り・伝統行事の継承／伝統料理／伝統的な家屋／伝統的工芸品／都市化や近代化による変化／町並み保存の取り組みなど



**練馬区大泉地域の例**  
駅に「アニメのまち」って書いてあったよ。

↓

なぜ、「アニメのまち」とよばれるようになったのだろうか。

**↑ 学校周辺の地域を調査する際の視点と気づき・疑問の例**

ながら、学校周辺の地域を調査するためのテーマを決めていきましょう。その際、なぜその調査テーマに決めたのか、調査では何を明らかにしたいのか、理由や目的を明確にしておくことが大切です。

**調査テーマの仮説を立てよう** 調査テーマが決まったら、調査の見直しをもつために、調査テーマに対する予想を立てましょう。予想を立てることは、調査の仮説を立てる、ともいいます。日常生活での経験をもとにしたり、小学校や中学校でこれまでに学んだことを生かしたりして、仮説を立てましょう。地図帳や図書室の本、ウェブサイトなどを参考にすることも有効な方法です。

- ・「これを調べてみたい」という意欲や興味・関心がある調査テーマになっているか。
- ・図3の視点の例をもとに、「どのように」や「なぜ」を追究できる調査テーマになっているか。
- ・調査テーマは具体的で、自分たちで実際に調べられるものになっているか。
- ・調査テーマを追究する資料は、集められる見込みがあるか。
- ・調査した結果をまとめるときに、地図に表現することは可能か。

**↑ 4 調査を始める前に見直すよい注意点**

トンネル	△74.8 電子基準点	-124.7 特別標高点
4車線以上	△52.6 三角点	-125 標高点
2車線幅員13m以上	□21.7 水準点	
2車線幅員13m未満	◎ 市役所	☐ 神社
1車線道路	○ 東京都の区役所	☐ 寺院
幅員3.0m未満の道路	○ 町村役場	☐ 高塔
徒歩道	○ 指定都市の区役所	☐ 煙突
高速道路	△ 官公署	☐ 風車
国道及び国道番号	△ 裁判所	☐ 油井・ガス井
都道府県道	△ 税務署	☐ 灯台
有料道路	△ 消防署	☐ 坑口
庭園路	⊕ 保健所	☐ 温泉
石段	⊕ 警察署	☐ 噴火口・噴気口
単線 駅 複線以上	X 交番	× 探鉱地
(JR線)	⊕ 郵便局	○ 城跡
普通鉄道	× 小・中学校	∴ 史跡・名勝・天然記念物
側線 地下駅	⊕ 高等学校	↓ 港
トンネル	⊕ 病院	↓ 漁港
地下の鉄道	⊕ 血博物館	⊕ 記念碑
特殊鉄道	⊕ 図書館	⊕ 自然災害伝承碑
路面の鉄道	⊕ 老人ホーム	⊕ 発電所・変電所
索道(リフト等)	⊕ 電波塔	
(JR線)		
建設中または運行休止中の鉄道		
橋及び高架部		
都府県界		
北海道総合振興局界		
市区町村界		
所屬村界		
特定地区界		
送電線		

田	竹林
畑	ヤシ科樹林
茶畑	ハイマツ地
果樹園	笹地
広葉樹林	荒地
針葉樹林	

地形図は、土地の起伏や土地の使われ方、道路や建物、市区町村の境など、さまざまな地表面の情報を、規則に従って表現した地図です。地形図は、国の機関である国土地理院から発行されています。

地形図の要素には、土地の使われ方や建物などのように、実際に目に見えるものと、標高や市区町村の境などのように、実際には目で見て分からないものがあります。いずれの要素も地形図上では、**地図記号**で示されています(図1)。地図記号は、地形図の種類や発行時期によって違いがあるため、凡例を確認するようにしましょう。

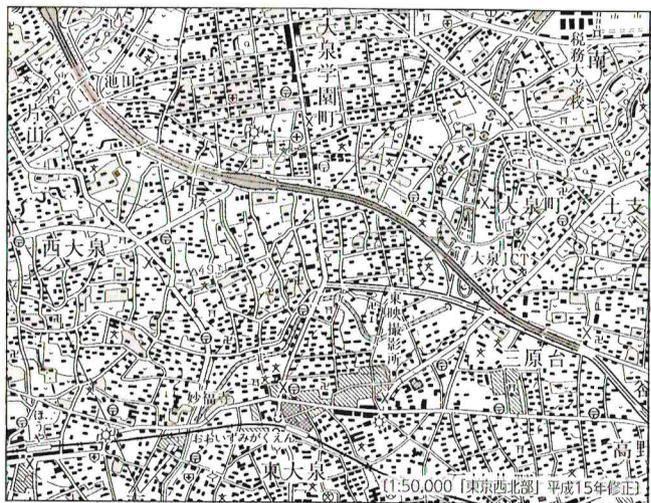
実際の距離を縮小した割合のことを**縮尺**といいます。地形図には、2万5千分の1や5万分の1などの縮尺があります。縮尺が異なると、同じ範囲を示す地形図でも大きさが異なり(図3・5)、掲載する要素も変わってきます。また、地形図上で同じ1cmの長さでも、実際の距離は異なります(表2)。

やってみよう

- 表2の①と②にあてはまる数値を求めよう。
- 図5の一边は、図3の一边と比べて何倍になっているか求めよう。また、面積は何倍になっているか求めよう。

縮尺	5万分の1	2万5千分の1
地図上の1cmの距離	1cm×50000=50000cm =500m	1cm×25000=25000cm =250m
1kmの地図上での長さ	1km=1000m 1000m÷500m ←	1km=1000m 1000m÷250m ←
	答: ① cm	答: ② cm

↑2 縮尺と実際の距離との関係



↑1 2万5千分の1地形図の地図記号(平成25年図式) 2019年に自然災害伝承碑の地図記号が新たに追加されました。

→3 5万分の1地形図

## やってみよう

1. 右の文章は、大泉学園駅から大泉ジャンクション(JCT)までの道を説明しています。図5でルートをたどり、右の文章の③～⑤にあてはまる施設名を答えよう。
2. 図5のA-B間の長さを測り、A-B間の実際の距離は何mになるか、計算しよう。
3. 写真4の回～回は、図5中の7～7の地点のうち、どの地点の風景だろうか。写真に写っている建物や、図5中の地図記号をもとに考えよう。

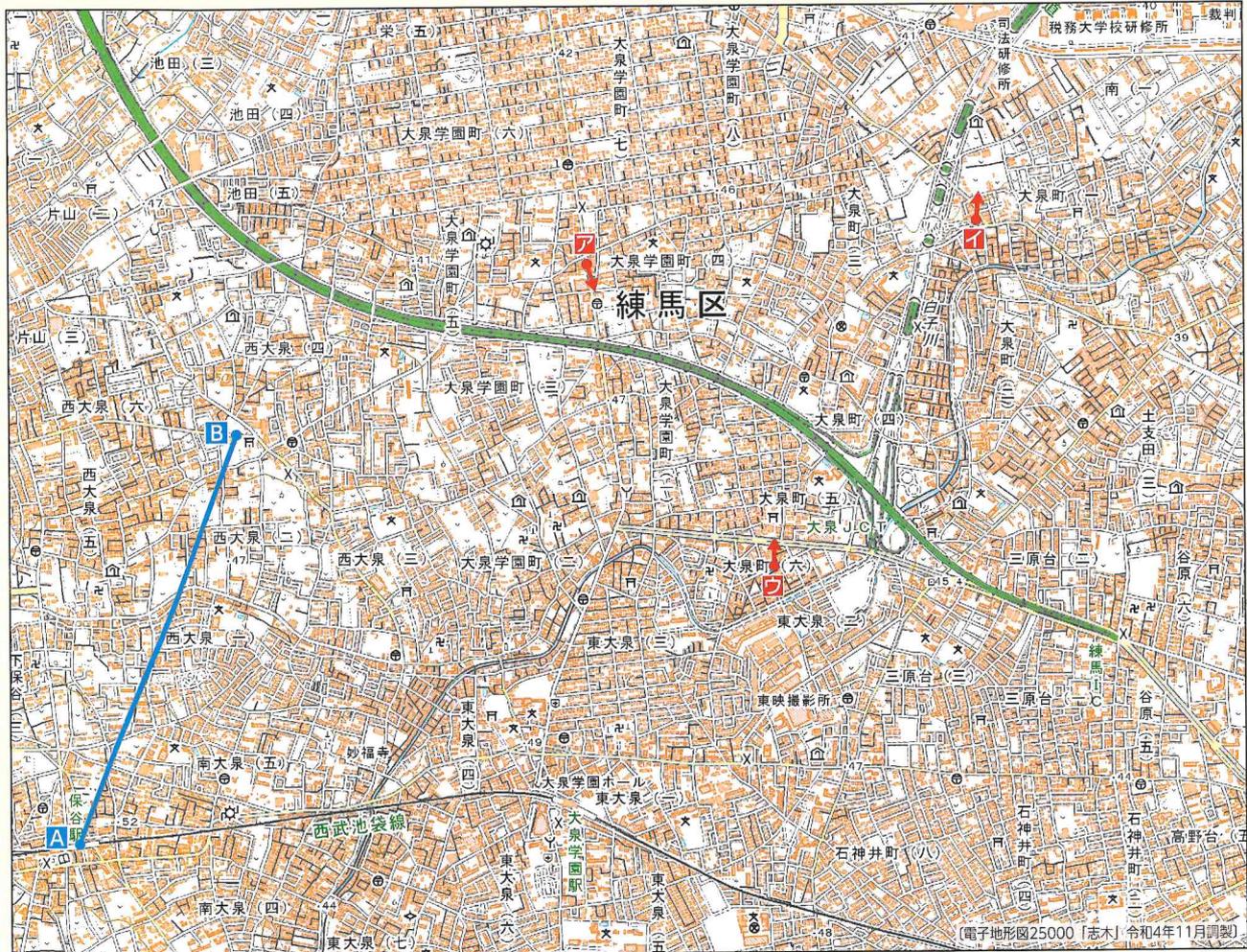
おおいずみがくえん

大泉学園駅の南側には、③ や消防署、④

があります。駅の南口を出て、消防署がある交差点を右に曲がり、最初の交差点を再び右に曲がると、線路の下をくぐり抜けることができます。少し歩くと、左側に中学校が、右側に④ が見えてきます。しばらく歩くと左側に⑤ があります。白子川を渡り、広い道を右に曲がって900mほど歩くと、関越自動車道と東京外環自動車道が交わる大泉ジャンクションに到着します。



←4いくつかの場所で撮影した風景



↑5 図3と同じ範囲を示した2万5千分の1地形図

調査テーマを決める

調査方法を考える

野外調査をする

文献調査をする・まとめる



リンク集

国土地理院では、これまで作成してきた紙の地図に加えて、インターネット上にデジタルの地図である電子国土基本図を公開しています。この地図は、「地理院地図(電子国土Web)」というウェブサイトで閲覧することができ、これまでの2万5千分の1地形図に代わる地図として位置づけられています。

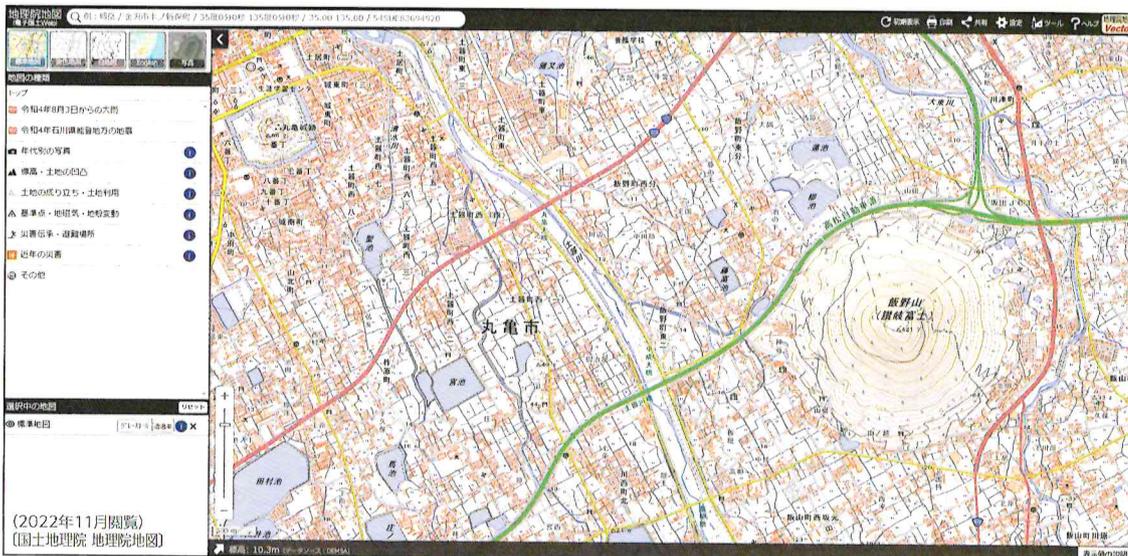
デジタルの地図の大きな特徴は、日本全体を見渡すような縮尺から、建物の形を判別できる縮尺まで、表示する範囲を自在に設定することができる点です。また、地図上のデータは随時更新されるため、常に最新に近い情報を得ることができます。

このほかにも、災害時の避難場所などの情報を重ね合

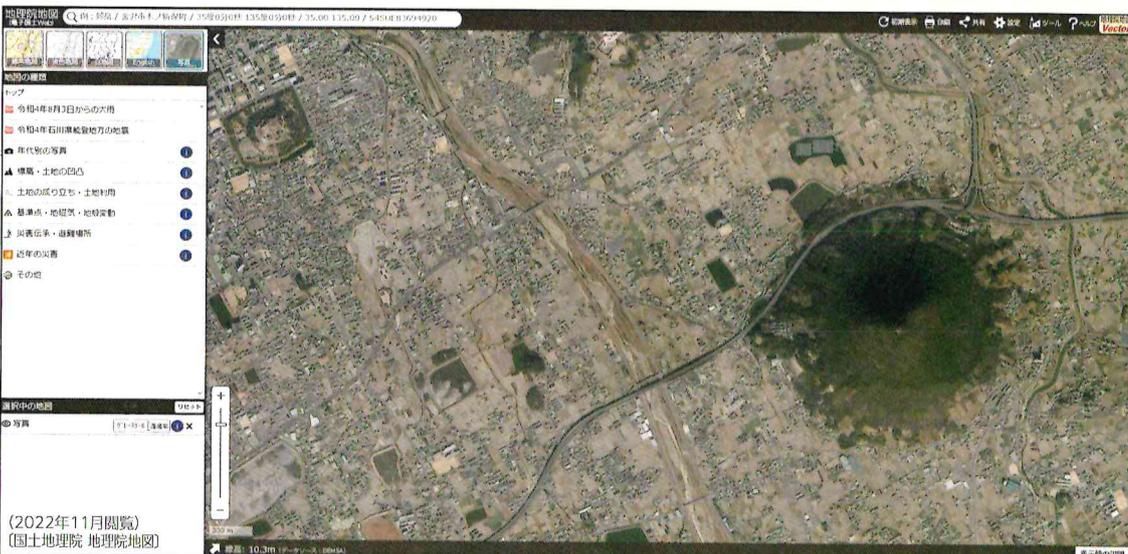
わせて表示したり、空中写真や白地図などに切り替えて表示したりすることができます。上空から地表を撮影した空中写真は、航空写真ともよばれ、住宅や道路、森林などが、見たままに写されています。空中写真から読み取れる情報は、地形図の作成をはじめとして、都市開発や災害調査などにも利用されています。

やってみよう

1. 「地理院地図」を使って、あなたが通う学校の周りの様子を眺めよう。
2. 地形図では読み取れて、空中写真では読み取れない要素は何か、「地理院地図」を眺めながら考えよう。



←1「地理院地図」で閲覧した香川県丸亀市付近の地形図



←2 図1と同じ範囲の空中写真

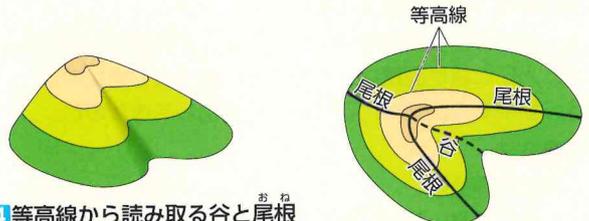
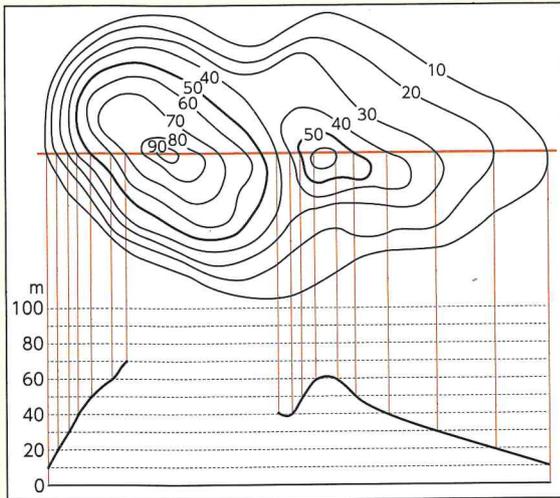
# 技能をみかく 14 地形図の使い方③ ~等高線と断面図~

地形図には、土地の起伏を表すために、地表の同じ高さの所を線で結んだ等高線が描かれています。等高線には、表3のような種類があり、その種類によって間隔が異なります。等高線の間隔が広いほど地表の傾斜は緩やかで、等高線の間隔が狭いと傾斜が急になります。山頂や等高線の途中にある数字は、その場所の標高を示しています。

種類	縮尺	5万分の1	2万5千分の1	記号	2万5千分の1地形図の例
計曲線	100mごと	50mごと		———	計曲線
主曲線	20mごと	10mごと		———	主曲線
※補助曲線	10mごと	5mか2.5mごと		----	補助曲線
	5mごと			----	

※ 主曲線だけでは分かりにくい地形の場合、必要に応じて用いられる。

## ↑ 3 等高線の種類



## ス→ 4 等高線から読み取る谷と尾根

標高が高い側から見て、等高線がVの字に曲がっている所が谷で、逆の方向に曲がっている所が尾根になります。

※ 尾根とは、山地の一番高い所の連なりのこと。

## やってみよう

図5の断面図を完成させ、等高線の間隔と地表の傾斜の関係を確認しよう。

## ← 5 断面図をつくろう

# 技能をみかく 15 地形図の使い方④ ~新旧の地形図の比較~

地形図は、明治時代から何年かおきにつくられています。そのため、地域の現在と昔の様子を比較する際には有効な資料で、地形や土地利用、道路などが、どのように変化してきたのかを確認することができます。

## やってみよう

- 2022年の地形図中に赤色で示した道路を、1955年の地形図中で探そう。
- 2022年の地形図中のAで示した範囲において、土地利用が畑となっている部分に緑色で着色しよう。
- 1955年と2022年の地形図を比較して、似ている点や異なる点を書き出そう。



## ↑ 6 練馬区大泉地域の変化

※ 1955年当時の地形図には畑の地図記号がなく、この地形図のAで示した範囲では、空き地を含む記号がない部分を畑として着色している。

## ● 調査計画書

### 調査テーマ

【練馬区の人口の変化と農業との関わり】

学校周辺の地域の町並みは、どのように変化してきたのだろうか。

### 調査テーマに対する仮説

1. 多くの鉄道路線やバス路線があり、通勤や通学に便利なので、引っ越してくる人が多いのではないかと。
2. かつて畑だった場所が、住宅地になったのではないかと。

### 調査項目（調査で確かめたいこと）

1. かつては学校の周りは、どのような様子だったのか。
2. 人口と耕地面積は、どのように変化してきたのか。
3. 都市での農業は、どのように変化してきたのか。

### 調査方法

1. 野外調査
  - ・野外観察…学校の周りの道路の様子や新しい住宅地の場所を調べる。
  - ・聞き取り調査…農業が盛んな理由や土地利用の変化について農家に質問したり、引っ越してきた人に練馬区を選んだ理由を質問したりする。
2. 文献調査
  - ・地形図や写真の活用…現在と昔の地域の姿を見比べる。
  - ・統計資料の活用…人口の変化などの統計を調べる。
  - ・文献資料の活用…市区町村史などを調べる。

### 1. 野外調査の前に調査方法を決める

- ・調査方法を考え、野外観察と聞き取り調査のどちらがよいか、または両方が必要かを決める。

#### 【野外観察】

- ・調査テーマに対する仮説を確かめられそうな観察場所を決め、ルートマップをつくる(図3)。

#### 【聞き取り調査】(→ p.137)

- ・訪ねる相手と質問したい内容を決め、質問事項をまとめる。
- ・学校名や名前、調査の目的を伝え、訪ねる日時を相談する。

### 2. 持ち物を準備する

- ・ルートマップ、筆記用具、調査ノート、カメラやビデオカメラ、タブレット型端末など。

### 3. 野外調査をする

#### 【野外観察】(→ p.136)

- ・観察したことを調査ノートに書き込む。
- ・見つけたものをスケッチや写真で記録する。
- ・観察した地点をルートマップに記録する。

#### 【聞き取り調査】(→ p.137)

- ・マナーに気をつけ、質問事項に沿ってインタビューをする。
- ・予想と違った答えが返ってきたら、その理由を聞く。

### 4. 学校に戻り、調べた結果をまとめる

## ↑ 1 野外調査の手順

## 2

## 調査方法を考えよう

1章の問い 学校周辺の地域にはどのような特色があり、それらを調べるには、どのような方法があるのだろうか。



### 学習課題

調査テーマを追究するためには、どのようなことを、どのような方法で調べればよいのだろうか。

### 調査項目と調査方法を考えよう

調査テーマに対して、さまざまな仮説を立てられたら、調査項目(調査で確かめたいこと)を決めましょう。

東京都練馬区の人口の変化と農業との関わりについて調査する場合には、立てた仮説をもとに、人口と耕地面積の変化について調べたり、農業が盛んになった理由や農業を営む人の生活について調べたりするなどの調査項目が考えられます。

調査項目が設定できたら、調査方法を考えましょう。調査方法には、野外調査(フィールドワーク)や文献調査などがあります。身近な地域を調査する場合は、実際に野外に出て観察したり、地域の人々から聞き取ったりするなどの野外調査を行います。身近な地域についての情報は、市区町村の役所・役場や図書館などにある文献でも調査することができます。それぞれの調査方法で調べること、気を



↑ 2 ルートマップを作成する様子

## 技能をみがく 16 ルートマップの作り方

野外調査を手順よく進めるために、事前に歩く道順を考えて、地図にその道順などを書き入れたルートマップを作成しておきましょう。野外調査では、ルートマップ

を見ながら歩き、観察した場所をルートマップに記録していくため、できるだけ縮尺の大きな地図を使ってルートマップを作成すると便利です。



↑ 3 「地理院地図」を使ってルートマップを作成した例

1. 地図は、目印となる建物や土地利用の様子が分かりやすい2万5千分の1地形図や「地理院地図」(→p.132)、道路地図、都市計画図などを利用する。

2. 出かける前に歩く道順を考えて、地図に書き入れる。

3. 観察した場所、写真を撮影した場所などをルートマップに記録する。

つけることを踏まえて、効果的な調査方法を考えてみましょう。

調査項目と調査方法が決まったら、調査テーマなどの情報を含めて、調査計画書に整理しましょう。調査計画書があると、調査中に調査項目や調査方法を確認したり振り返ったりする際に役立ちます。

5 **野外調査の準備をしよう** 身近な地域の調査で最も大切な調査は野外調査です。野外での実際の調査活動は、身近な地域についての疑問を解決するために欠かせない調査です。野外調査には、野外観察や聞き取り調査があり、いずれも事前の準備が大切です。

10 野外観察を行う際には、いつ、どこへ、どのような道順で、何を目的として調査に向かうのかなどを、ルートマップにまとめておくと、実際の調査で役立ちます。聞き取り調査を行う際には、いつ、誰に、何を聞き取るのかなどを、調査ノートにまとめて、訪ねる相手と事前に連絡を取り合っておきましょう。

○…調べること、▲…気をつけること

### 野外調査

#### 【野外観察】

- 現地(げんち)の今の様子を直接確認し、仮説を検証する。
- ▲時間帯や天候によって、得られる情報に違いが生じることがある。

#### 【聞き取り調査】

- 現地(げんち)の人の声を直接伺い、仮説を検証する。
- ▲個人的な意見の蓄積になる可能性がある。

### 文献調査

- 統計資料など、一般化された情報を集める。
- ▲調査項目によっては文献資料がないことがある。
- ▲最新の情報ではないことがある。

↑ 4 各調査方法で調べること、気をつけること

## ●野外観察で撮影した写真

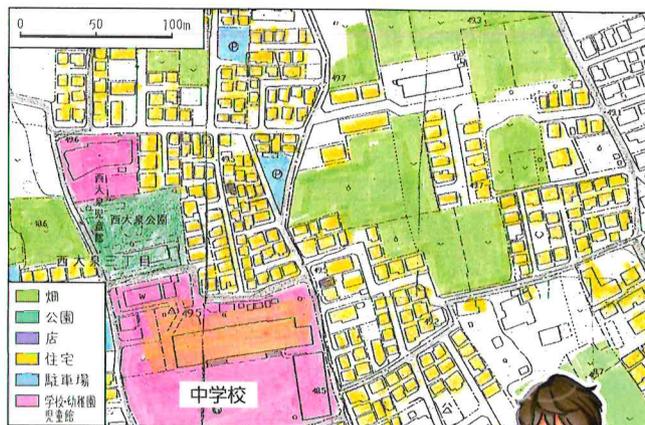


↑1 畑に隣接する新しい住宅地(練馬区、2022年)

いっごろから、住宅が増えたのかな?



## ●野外調査をもとに作成した地図



↑2 野外調査で土地利用を調査した例

学校の周りには、意外と畑も残っていることが分かったよ。



## ●聞き取り調査で伺った話

### 声 引っ越してきた住民の話

私は数年前に練馬区に引っ越してきました。自宅の最寄り駅から勤務先の新宿まで、乗り換えなしで行けるので、通勤が便利になりました。週末はよく自動車で出かけるので、高速道路のインターチェンジが近いのも魅力的です。練馬区は交通の便がよだけでなく、文化施設も充実しているので、練馬区に引っ越してくる人が多いみたいです。



### 声 農業を営む人の話

練馬区では1960年代まで、だいこんやキャベツの畑があちこちにありました。特に、漬け物として出荷していた「練馬大根」は全国的に有名でした。でも、食生活の変化や農作業の大変さなどから、だいこんの生産が減っていきました。都市化の影響もあり、畑を手放す農家が増えて、多くの畑が住宅地に変っていきました。



## 3 野外調査を 実行しよう

1章の問い 学校周辺の地域にはどのような特色があり、それらを調べるには、どのような方法があるのだろうか。



学習課題

野外観察や聞き取り調査を充実させるためには、どのような点を大切に実施すればよいのだろうか。

### 野外観察を しよう

野外調査の準備ができれば、安全に気をつけながら、実際に調査に出かけましょう。野外観察では、

調査テーマに関係のありそうなものを見つけたら、メモやスケッチの形で調査ノートなどに記録します。調査後に観察した場所を確認できるようにするため、ルートマップにその場所を記録しましょう。カメラやタブレット型端末を持参して、画像や映像を記録しておく、調査結果をまとめたり、考察したりするときに役立ちます。その際、天気や時刻、撮影した方向なども記録しましょう。

やむを得ず野外観察ができない場合は、地図のウェブサイトの機能を活用して、身近な地域の様子を確認することもできます。

↑3 野外観察の様子



## 技能をみがく 17 ちょうさ 調査ノートを取り方

野外調査では、次のようにノートを取ると、後で整理するのに便利です。

1. 観察したことや聞き取った内容を忘れないうちにノートに記録する。
2. 観察した場所をルートマップに書き込む。
3. スケッチや写真で記録する。

日時を書く。

「どこに」「何が」「どれくらい」あるかを具体的に記録する。

スケッチも入れる。

→ 4 ちょうさ 調査ノートの例

3月7日(金)午前11時

○観察したこと  
高速道路の北側では、新しい住宅地が多く見られた。マンションの近くにある畑のなかには、四つのビニールハウスが並んでいた。

新しいマンション  
古い住宅地  
畑

○聞き取りで分かったこと  
質問事項1の答え：1960年ごろまでは、住宅が少なく、ほとんどが畑だった。  
質問事項3の答え：昔はだいこんの生産が盛んだったが、今ではだいこんの生産は少なく、野菜ではキャベツの生産が中心となっている。

○疑問に思ったこと  
なぜだいこんの生産が減ったのだろうか。

質問事項の答えや、教えてもらったことの要点を書く。

分からなかったことも書いておく。

## 技能をみがく 18 ちょうさ 聞き取り調査の手法

聞き取り調査では、事前に質問事項をまとめ、想定される相手の答えを考えておきましょう。仮説が正しかったのかどうか、検証しやすくなります。

実際に聞き取り調査をするときには、調査の目的と質問したいことを相手に分かりやすく伝えましょう。予想と違った答えが返ってきたり、新たに疑問に思ったりしたことがあれば、さらに質問してみましょう。質問を終えたら相手にお礼を述べ、後日、調査結果を報告するとよいでしょう。

○質問事項

1. 昔、この辺りでは、どのように土地が利用されていたのですか。  
(想定される答え：今のように住宅は多くなく、畑が多かった)
2. この辺りでは、いつごろから住宅が増えてきたのですか。  
(想定される答え：今から70年くらい前)
3. この辺りの畑では、どのような作物がつくられてきたのですか。  
(想定される答え：だいこんやキャベツ)
4. この辺りで、畑が減っているのはなぜですか。  
(想定される答え：高齢の農家が増えて、畑を手放したから)

↑ 5 ちょうさ 質問事項をノートにまとめた例

質問事項は短く具体的にまとめる。

質問の優先順位をつける。

想定される答えを書いておく。

### 1. 聞き取り調査をする前に

- ・仮説が正しかったのかどうかを確かめるために、野外観察や統計資料などでは分からないことはどのようなことを整理する。
- ・聞き取り調査で訪ねる相手に連絡を取り、学校名や名前、調査の目的を伝え、調査の日時を相談する。
- ・事前に質問事項をまとめ、想定される答えを考える。

### 2. 実際に聞き取り調査をする

- ・調査の目的と聞き取り調査の利用方法を説明する。
- ・カメラやビデオカメラで撮影するときには、相手の許可を得る。
- ・質問を一つずつ分かりやすく伝える。
- ・質問を終えたら、お礼を述べる。

### 3. 聞き取り調査を終えたら

- ・調査結果の発表会に招待したり、報告しに行ったりする。

↑ 6 ちょうさ 聞き取り調査の手順

## 聞き取り調査をしよう

聞き取り調査では、事前に伝えておいた目的や質問内容などについての話を伺いながら、聞き取った内容を調査ノートなどに記録しましょう。許可を得て、相手の話を録音したり、撮影したりしておくと、調査後に役立ちます。

- 5 野外観察や聞き取り調査は、仮説が正しいかどうかを確かめるために情報を集めていることを常に忘れずに実施することが大切です。



↑ 7 ちょうさ 聞き取り調査の様子

調査テーマを決める

調査方法を考える

野外調査をする

文献調査をする・まとめる

ぶんけんちょうさ しゅうしゅう  
●文献調査で収集した資料

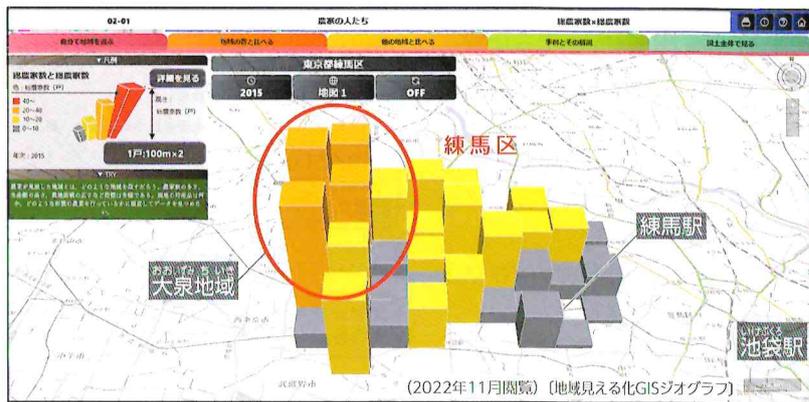
表8 町丁別世帯数および人口（住民基本台帳）【1/4】

町丁名	世帯数	人口		人口密度 人/ha	
		計	男		女
総数	382,582	739,679	358,568	381,111	15,384
旭丘	4,893	7,356	3,678	3,680	17,903
1丁目	3,367	4,919	2,500	2,419	22,564
2丁目	1,526	2,438	1,178	1,261	12,637
小竹町	5,671	9,480	4,503	4,977	18,337
1丁目	3,180	5,155	2,489	2,666	20,786
2丁目	2,571	4,325	2,014	2,311	16,078
栄町	2,606	4,135	1,953	2,182	24,760
羽沢	3,847	6,597	3,222	3,375	14,152

(2022年11月国勢) (練馬区資料)

↑1 ウェブサイトから入手した統計資料の例

練馬区の農家数の分布をみると、大泉地域に多いことが分かったよ。



↑2 地域分析ができるウェブサイトを使って練馬区の農家数の分布を調べた例 このウェブサイトでは、人口や産業などのテーマに基づいて、市区町村の様子を視覚的にとらえることができます。



地域分析Web

4

調査を深めて  
結果を発表しよう

1章の問い 学校周辺の地域にはどのような特色があり、それらを調べるには、どのような方法があるのだろうか。

●具体的な数値を知りたいとき

【入手する資料の例】 市区町村要覧などの統計書、役所・役場内の関連する課の統計など

【資料から分かること】 年ごとや地区ごとの人口、農産物の生産量、工業の種類別出荷額、鉄道やバスの輸送量、観光客数など

【資料の入手先】 市区町村の役所・役場や各庁のウェブサイト、観光協会など

●産業について知りたいとき

【入手する資料の例】 農業協同組合や商工会議所などのパンフレットや統計書など

【資料から分かること】 農家や工場の生産・出荷などについての詳しい資料、工場・商店の名称や売上額、労働者数など

【資料の入手先】 農業協同組合、商工会議所など

●歴史や変化について知りたいとき

【入手する資料の例】 市区町村史をはじめとした郷土の資料、新聞の縮刷版など

【資料から分かること】 地名の変化や由来、昔の産業や生活・文化など

【資料の入手先】 図書館や博物館・資料館など

●そのほかの詳しい情報を知りたいとき  
企業や団体のウェブサイトなど

↑3 統計資料や文献資料の入手先



学習課題

調査した内容を深め、考察した結果を適切にまとめるためには、どのような点を大切にすればよいのだろうか。

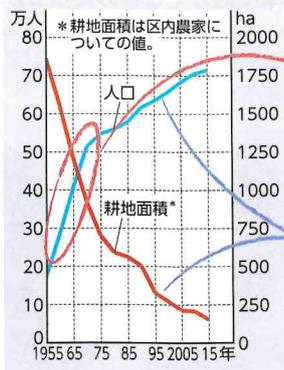
さまざまな資料や  
情報を集めよう

野外調査で分からなかったことを確かめたり、分かったことをさらに詳しく調べたりするときには、地図や統計資料、景観写真、市区町村要覧や市区町村史などを使って調査を深めます。このような調査は文献調査といえます。市区町村から得られる統計資料や文献からは、より詳しい地域の情報を入手することができます。市区町村の役所・役場のウェブサイトなどで、最新の統計資料や情報などを公開している場合があるので、インターネットを活用して探してみましょ。現在と昔の自然環境や土地利用の変化を調べるときには、新旧の地形図や空中写真を比較するとよいでしょう。

文献調査の際には、入手した資料の名称や情報の作成者名などの出典(情報源)を記録しておきましょう。また、その資料や情報が偏った内容ではないか、誤りのない確かな情報であるかなどについて、確認することが大切です。

調査結果をグラフや  
地図にまとめよう

野外調査や文献調査で集めたさまざまな資料や情報を整理して、分析をしてみましょ。統計資料は、グラフや地図に加工すると、変化や分布などが読み取りやすくなります。また、周辺の地域と比較すると、似ている点や異なる点に気づくことがあるほか、複数の図を関連づけて



1950年代から1960年代にかけて急に人口が増えている。

人口が増えると、耕地面積が減少している。

大泉地域には人口密度が低い所が多い。



区の南東部は人口密度が高く、人が多く住んでいる。

↑ 4 グラフに表現して分かったことの例

↑ 5 地図に表現して分かったことの例

調査結果の分析・考察	気づいたこと・感想
<ul style="list-style-type: none"> <li>昔は、台地を中心に畑が広がっていました。しかし、1950年代から1960年代にかけて人口が急増すると、耕地面積が減少しました。これは、畑だった場所に住宅を建設したためだと思います。</li> <li>区の南東部で人口密度が高いのは、都心に近く、交通の便がよいためだと思います。一方で、大泉地域には畑が多く残っていることが分かりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>練馬区にとって、農業は重要な産業です。大泉地域には、畑などの農地が比較的多く残っているので、これからも農地を残し、新鮮でおいしい野菜を提供すると、地域をよりよくできるのではないかと思います。</li> </ul>

↑ 6 調査結果を分析・考察した例

考えると、疑問の解決に向けた手がかりが見つかることもあります。

調査結果をまとめることができれば、身近な地域の特色を明らかにしましょう。東京都練馬区の人口の変化と農業との関わりについて調査した場合、どのような自然条件を生かして農業が盛んになったのか、なぜ農地が住宅地へ変化していったのかなどについて、地理的な見方・考え方を働かせて考察してみましょう。そして、仮説が正しかったのかどうか、振り返ってみましょう。

**調査結果を発表して意見交換しよう**

調査結果やそれをもとに分析・考察したことを発表して、意見交換をしてみましょう。

発表する際には、調査結果を文章で表現したり、グラフや地図などを用いて説明したりすることが大切です。また、調査によって分かった事実と、その事実をもとに自分たちで考えた解釈とを分けて説明すると、聞き手に分かりやすく伝えることができます。

ほかの人の発表を聞く際には、気づいたことや質問などをメモすることが大切です。調査結果を発表し、質問や意見を出し合うことで、新たな地域の特色がみえてくる場合があります。



↑ 7 クラスでの発表の様子

○ ほかのグループの発表から

- ・地震や火災、都市型水害などへの備えが大切。
- ・防災の面からも畑などの農地が大切。
- ・昔の農道のなごりで道幅が狭いため、見直しが必要。そのため、緊急車両がすぐに到着できないこともあり、火災に備えて消火器が設置されている。
- ・練馬区のなかでも大泉地域は高齢化率が高い。

↑ 8 ほかのグループの発表を聞いてノートにメモした例